

しなののうた

一山を占めるがごとく春蝉は尽きるを知らず鳴くを競えり

l. NI

杉田小百合

しなののうた

ゆるゆると弧を描きつつ
蝶二匹れんげつつじに戯れており

杉田小百合



しなののうた

羽化したる春蟬の羽輝きて五色に綾なし飛び立つを待つ

l.MI

杉田小百合

しなののうた

あめんぼが鏡の池を自在にて水面に映る緑を揺らす

杉田小百合

